

経営比較分析表（令和5年度決算）

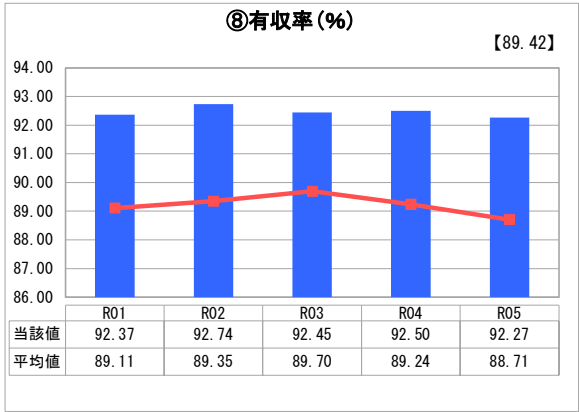
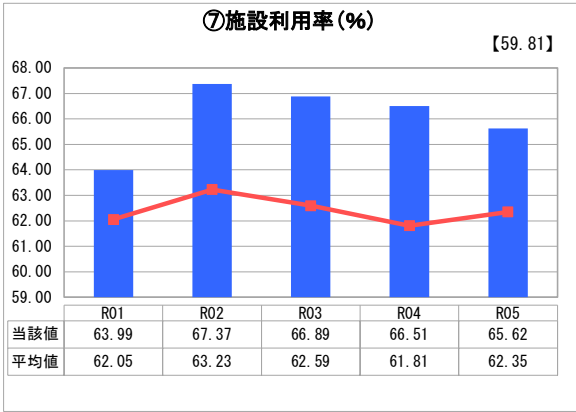
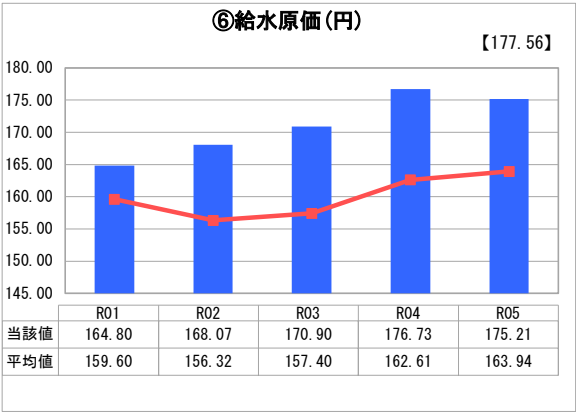
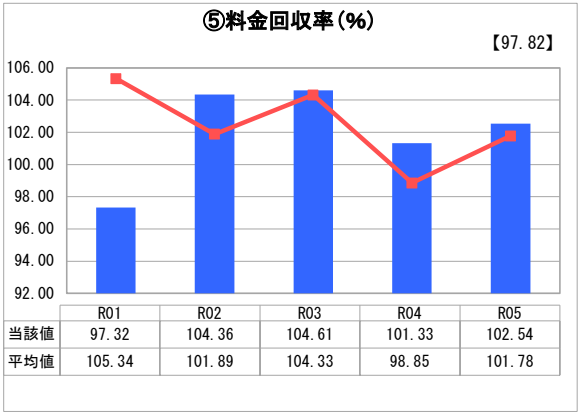
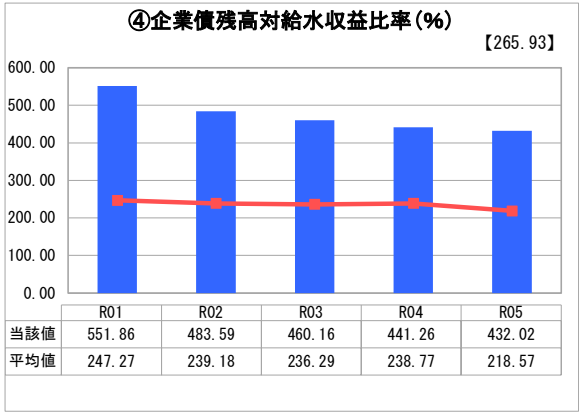
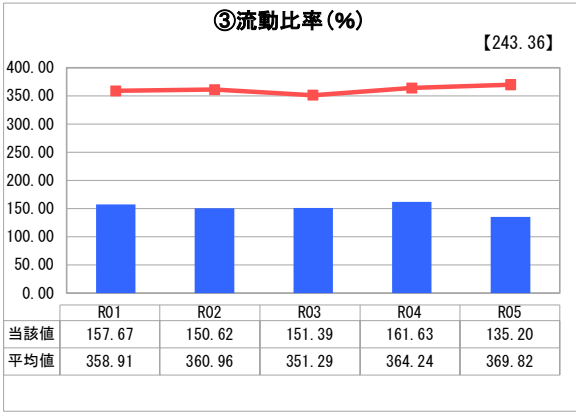
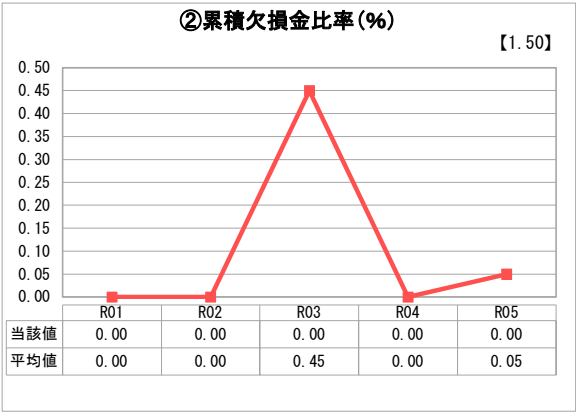
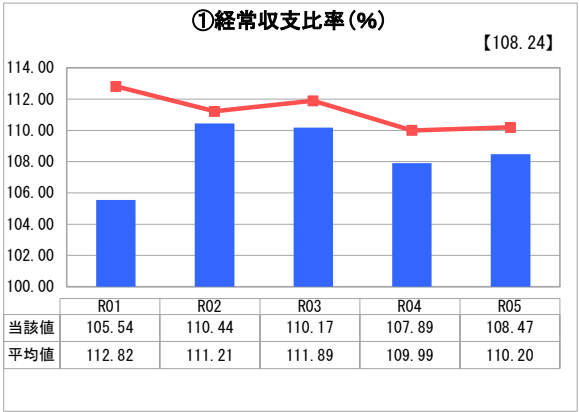
島根県 出雲市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A3	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	68.74	81.71	3,330	

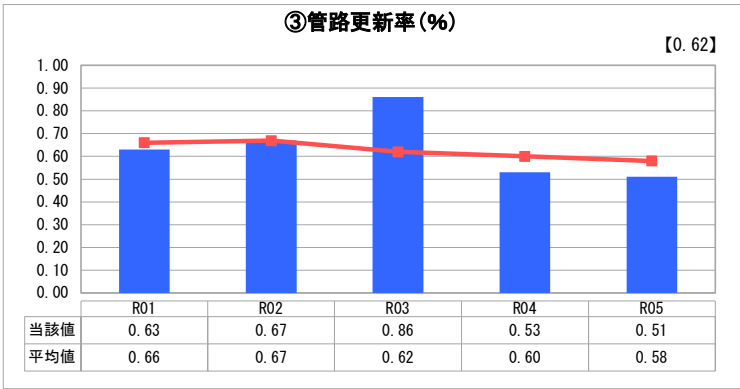
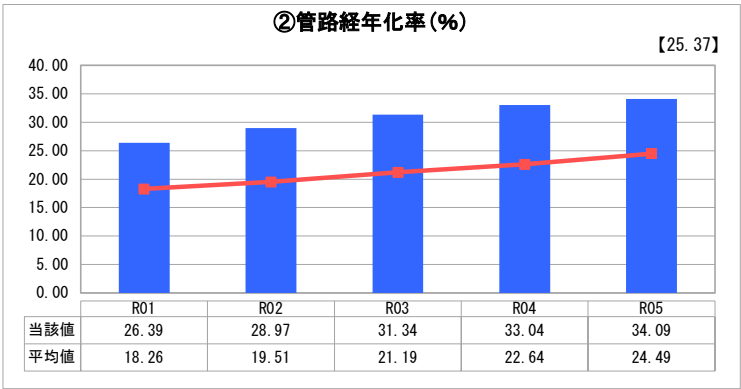
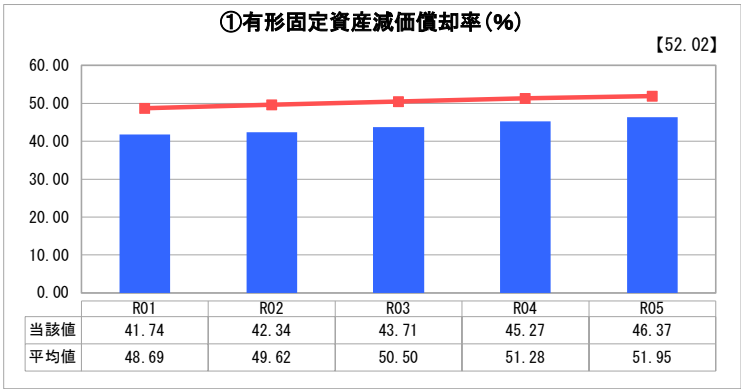
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
172,607	624.32	276.47
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
140,920	236.48	595.91

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 収益の減少に比べ費用の減少が多かったため、前年度より高くなったが、類似団体を下回っている。

② 欠損金なし。

③ 現金・預金の減少により流動資産が減少したため、前年度より低くなり、類似団体を下回っている。

④ 企業債現在高が減少したため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。

⑤ 給水原価が減少したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。

⑥ 費用の減少に比べ、年間総有収水量の減少が少なかったため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。

⑦ 一日平均配水量が減少したため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。

⑧ 年間総有収水量の減少に比べ、年間総配水量の減少が少なかったため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。

2. 老朽化の状況について

① 償却対象資産の帳簿原価の増加に比べ、減価償却累計額の増加が多かったため、前年度より高くなったが、類似団体を下回っている。

② 計画的に管路更新を進めているが、基幹管路の整備を推進した影響もあり、法定耐用年数を超過した管路延長が増加したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。

③ 計画的に管路更新を進めているが、基幹管路の整備を推進した影響もあり、更新した管路延長が減少したため、前年度より低くなり、類似団体を下回っている。

全体総括

経営状況については、前年度と概ね同様の比率となったが、類似団体に比べ、経常収支比率及び流動比率は低く、企業債残高対給水収益比率は高くなっている。

老朽化の状況については、類似団体に比べ、有形固定資産減価償却率は低いが、管路経年化率は高くなっており、今後も管路の更新需要が一層高まる見込みである。

このような状況の中、令和2年4月に水道料金を改定し経営の安定化を図り、「出雲市水道事業ビジョン」に基づいた計画的な施設の更新と耐震化の取組を推進している。